

バッグ一つ持って慌てて避難した

Hさん(六十代)

水害が起こった日

今、堤防が出来ている部分が決壊して、隣の息子の家の脇の方にダーっと流れてきたんです、水が。家は、一メートル八十二センチ来たので、本当に扉いっぱいぐらいまで来ましたね。当日は明け方三時頃かしらね。息子は雨がすごかったので、寝ないで歩いてみたいなんです、外を見に。西田川は堤防が無いので、そこから(水が)来る場合が多いんですよ。それで、近くのコンビニまで歩いて行って、懐中電灯で照らしてみたら、コンビニは営業していたらしいんですけど、もう周りは水だらけで。これはダメだつてことですぐに帰ってきて。家に電話があつて「何か二階に上げるものがあつたら上げてあげる。今なら上がるから」つて言われたんですけど、こっちは主人はもう寝ちゃつているし、私も大丈夫かなと、もう寝ようかなと言つていたら息子から電話があつたもので。慌てて、物上げてあげる、つて言われても何も持つていけないよと。そうこうしているうちに消防の人が早く避難して、つて来たんですよ。それで慌ててバッグ一つ持って、車に各自乗つて。(避難先は)最初市民センターが良いかなんて言つてただけで、上の中学校の方がいいかなと思つて、飯富中学校の方に避難しました。息子たちは私たちより先に避難して最初市民センターの方に行つたみたいなんですけど、人がいっぱいゴタゴタしているようだったので、中学校に上がつて来たんですよ。そうしたらちようど上で(息子たちと)会えて。

何も持つていけなかったんで、いろんなものがだめになっちゃいましたね。アルバムから何から全部もう水になっちゃつて。衣類、寝具、キッチンもダメ、電化製品も全部。だから全部新しいものに変えましたね。
(修繕は)全部、本当に床から壁も、天井もクロスも貼りなおして。だから新築ほどかかっちゃいましたね。

避難生活

しばらくは中学校に避難して、一晩は私たち夫婦は娘の家に。息子たちは嫁の実家の方にお世話になつて。娘の家は家族が多くて大変なので、私だけお世話になつて毎日こつちに通つて。主人は会社の寮の一部屋を借りて、そこから会社行って休みの日はこつちに来て片付けしてつていう形でやつてましたね。

以前の水害と比べて

(昭和六十年ごろに起きた水害と比べて)今回の方が水は来しましたね。前は百六十センチぐらい。その時はこの家じゃなくて、別の場所に家が建つていたので。その頃は両親が健在だったんですよ。それでうち実家は元の常会の付き合いをしてるんですね。昔はまた別の場所に家があつたらしくて。(元の常会の中では)うちだけが浸水したので、高台の常会の人みんな手伝いに来てくれて、片付けをしてくれたんですよ。

お付き合いの変化

その頃はすごかったですね。みんなのお付き合いが今とは違つて。なんだろう、もつと昔か

らの付き合いってどうか、何かあれば行ったり来たり。病気になるつたつて言えばお見舞いに行つたり、お葬式だつて三日ぐらいは常会でお手伝いするような感じで。今は知らせがあつてお葬式に行くだけです。だからだんだん付き合いの方が薄れてるっていうか、そんな感じはしませんね。

今私らの代も元々の常会での付き合いをしてますけど、回覧板まわしに行くつと、いまだに白菜とかたくあん持つていきなとかつてね、今でも言つてくれるんですよ。だから親がそれだけ付き合いをしていてくれたからなのかなと、すごくありがたく思いますね。

町内の集まりなんかも、昔はいろいろやつてたんですけど、最近は何もなくなつちやつて。草刈りで年に一回会うくらいで。

(昔と人と人の繋がりは変わつてきていると思います)ここは、子どもは十数名しかいないんですけど、子ども会は存続してます。かるうじて。他では子どもが少なくなつて解散みたいになつちやつています。

藤内神社のお祭りも、昔はもつと賑やかでした。子ども神輿なんか、道路をずつと、神社の外に出て休憩二回ぐらい取りながら歩いたんですよ。

うちの息子が子どもの頃はまだ(子ども会の行事が)ありましたね、ドッジボール大会とかあつたんですよ。夏休みにはバスを借りてハワイアンズに行つたりしてました。そういうのは今ないですね。

市民運動会だつて、年寄なんかも結構見に来てましたもんねその頃は。

環境の変化

(昔の川の様子について)私はわからないんですけど、藤井川っていうのはもつとこうくねくねしていたらしいんですね。蛇行していたらしくて、それをまっすぐに、きれいに整備したような話は聞いています。だから、今回抜けたところも古い川の蛇行っていうか、そんなところで弱かったのかな、という話も聞きました。本当のことかどうかは分からないんですけど、人の話なので。

(気温や天気の変化について)昔の方が雪とかは降ったような気がしますね。でも気温はどうなんでしょう、上がっているんでしょうかね。なんとなくそんな感じがしますけど。

今後の飯富

保健推進員というのがあるんですけど、以前やられていた方が退任するので、やってもらえないかということと私に話があつて。それからいろいろなお付き合いが始まったので、私も全然知らなかったところにどんどん入っていつて自治会の方とか社協の方のお手伝いをするようになり、やっぱり人と人の繋がりが大事だなぁって思うので、若い人にもどんどん入ってきてもらって、みんなが繋がっていきけたらいいのかなと思いますけどね。